

野村先進国ヘッジ付き債券ファンド (愛称:エンタメくん)

運用報告書(全体版)

第118期(決算日2020年9月14日) 第119期(決算日2020年10月13日) 第120期(決算日2020年11月13日)
第121期(決算日2020年12月14日) 第122期(決算日2021年1月13日) 第123期(決算日2021年2月15日)

作成対象期間(2020年8月14日～2021年2月15日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／債券
信託期間	2010年11月10日以降、無期限とします。
運用方針	日本を含む世界主要国の国債への投資により、安定した収益の確保と信託財産の成長を目指して運用を行うことを基本とします。投資する債券は、主として、世界主要国のうち信用力が高い国(A格相当以上の長期債格付を有している国(格付のない場合には委託会社が当該格付と同等の信用度を有すると判断した国を含みます。))の国債、およびわが国の国債とします。運用にあたっては、信用力、為替ヘッジ後の利回り水準に加え、経済ファンダメンタルズ、流動性等も加味して、投資対象国を原則として3カ国選定した上で、国別の投資比率が概ね均等となるように投資を行うことを基本とします。ただし、投資環境、資金動向、市況動向等によっては、投資対象国が3カ国とならない場合があります。また、わが国の国債のみに投資を行う場合があります。なお、投資対象国は定期的に見直すものとします。外貨建て資産については、原則として為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。
主な投資対象	日本を含む世界主要国の国債を主要投資対象とします。
主な投資制限	外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。株式への直接投資は行いません。株式への投資は、転換社債を転換したもの等に限る。信託財産の純資産総額の5%以内とします。
分配方針	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等から利子・配当等収益等の水準及び基準価額水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

野村アセットマネジメント

東京都江東区豊洲二丁目2番1号



サポートダイヤル 0120-753104
(受付時間) 営業日の午前9時～午後5時

ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	税金 分	配 金	騰 落	額 中 率	債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率	純 資 産 額
94期(2018年9月13日)	9,101		20		△0.3		98.3		—	11,810
95期(2018年10月15日)	9,020		20		△0.7		96.8		—	11,631
96期(2018年11月13日)	9,018		20		0.2		96.9		—	11,184
97期(2018年12月13日)	9,066		20		0.8		96.4		—	11,303
98期(2019年1月15日)	9,107		20		0.7		98.4		—	11,323
99期(2019年2月13日)	9,099		20		0.1		96.7		—	11,644
100期(2019年3月13日)	9,102		20		0.3		96.3		—	11,675
101期(2019年4月15日)	9,096		20		0.2		97.7		—	11,726
102期(2019年5月13日)	9,081		20		0.1		96.4		—	11,766
103期(2019年6月13日)	9,144		20		0.9		99.2		—	11,945
104期(2019年7月16日)	9,130		20		0.1		96.4		—	12,433
105期(2019年8月13日)	9,201		20		1.0		96.8		—	12,564
106期(2019年9月13日)	9,166		20		△0.2		100.7		—	12,494
107期(2019年10月15日)	9,118		20		△0.3		98.9		—	12,508
108期(2019年11月13日)	9,018		20		△0.9		96.7		—	12,698
109期(2019年12月13日)	9,000		20		0.0		98.2		—	13,013
110期(2020年1月14日)	8,952		20		△0.3		99.8		—	12,919
111期(2020年2月13日)	8,997		20		0.7		95.8		—	12,461
112期(2020年3月13日)	8,982		20		0.1		94.8		—	12,082
113期(2020年4月13日)	8,828		20		△1.5		96.8		—	11,702
114期(2020年5月13日)	8,852		20		0.5		98.3		—	11,705
115期(2020年6月15日)	8,847		20		0.2		98.4		—	11,204
116期(2020年7月13日)	8,835		20		0.1		97.5		—	10,834
117期(2020年8月13日)	8,812		20		△0.0		99.5		—	10,849
118期(2020年9月14日)	8,799		20		0.1		96.4		—	10,530
119期(2020年10月13日)	8,795		10		0.1		98.3		—	10,424
120期(2020年11月13日)	8,761		10		△0.3		99.5		—	10,327
121期(2020年12月14日)	8,732		10		△0.2		99.1		—	10,150
122期(2021年1月13日)	8,696		10		△0.3		99.6		—	10,029
123期(2021年2月15日)	8,667		10		△0.2		99.6		—	9,596

* 基準価額の騰落率は分配金込み。

* 債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

* 当ファンドは、原則として為替ヘッジ後の利回り水準等を勘案して1ヵ月毎に投資対象国を見直します。当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

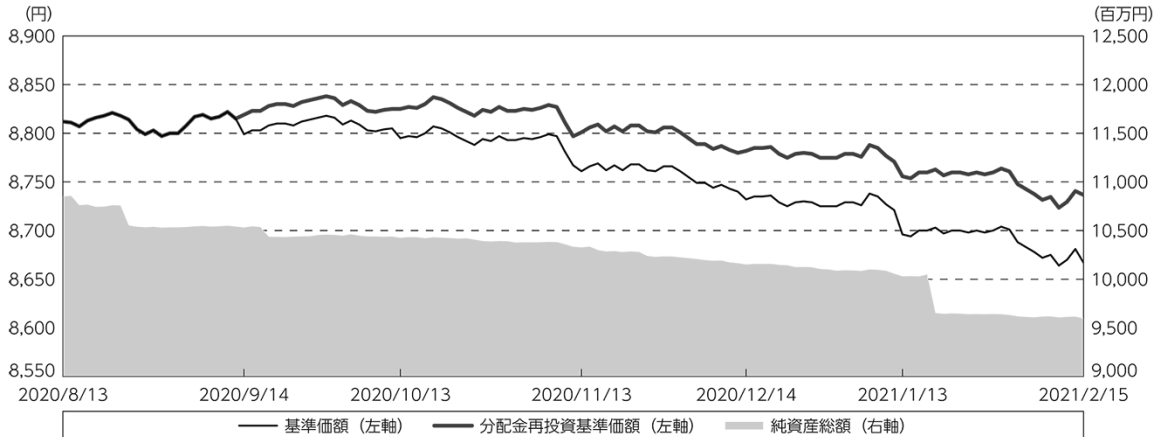
決算期	年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	券 率
			騰 落 率	率			
第118期	(期 首) 2020年8月13日	円 8,812		% —	% 99.5	% —	
	8月末	8,797		△0.2	99.5	—	
	(期 末) 2020年9月14日	8,819		0.1	96.4	—	
第119期	(期 首) 2020年9月14日	8,799		—	96.4	—	
	9月末	8,818		0.2	94.9	—	
	(期 末) 2020年10月13日	8,805		0.1	98.3	—	
第120期	(期 首) 2020年10月13日	8,795		—	98.3	—	
	10月末	8,793		△0.0	96.2	—	
	(期 末) 2020年11月13日	8,771		△0.3	99.5	—	
第121期	(期 首) 2020年11月13日	8,761		—	99.5	—	
	11月末	8,766		0.1	101.6	—	
	(期 末) 2020年12月14日	8,742		△0.2	99.1	—	
第122期	(期 首) 2020年12月14日	8,732		—	99.1	—	
	12月末	8,729		△0.0	99.2	—	
	(期 末) 2021年1月13日	8,706		△0.3	99.6	—	
第123期	(期 首) 2021年1月13日	8,696		—	99.6	—	
	1月末	8,704		0.1	98.2	—	
	(期 末) 2021年2月15日	8,677		△0.2	99.6	—	

* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

* 債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

◎運用経過

○作成期間中の基準価額等の推移



第118期首：8,812円

第123期末：8,667円 (既払分配金(税込み):70円)

騰落率：△ 0.9% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首(2020年8月13日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、当作成期首8,812円から当作成期末には8,667円(分配後)となりました。この間に、合計70円の分配金をお支払いしましたので、分配金を考慮した値下がり額は75円となりました。

(上昇) 債券を保有していたことによる、インカムゲイン(利息収入)。

(下落) 組入のノルウェー国債の価格が下落したことによるキャピタルロス(値下がり損)。

○投資環境

米国では、新型コロナウイルスのワクチン接種進行を受けてより早期の経済活動正常化が市場の一部で意識されたことや、民主党新政権下における追加経済対策への期待の高まりなどから、債券利回りは上昇（価格は下落）しました。

ユーロ圏では、新型コロナウイルス感染拡大に伴う経済活動の制限措置などを背景に債券利回りが低下（価格は上昇）する局面があったものの、当作成期末にかけて新型コロナウイルスのワクチン実用化に伴う経済活動正常化への期待などから債券利回りは上昇し、当作成期においては、ドイツの債券利回りはほぼ変わらずとなりました。

当作成期末に投資対象国としていたオーストラリアやシンガポールについては、景気回復期待などを背景に10年国債利回りは上昇した一方で、中銀の緩和的な金融政策から5年国債利回りの変動幅は僅少にとどまりました。ノルウェーについては、早期の金融緩和縮小が市場の一部で意識されたことなどから、利回りは上昇しました。

○当ファンドのポートフォリオ

<組入債券・投資対象国>

組入債券は、世界主要国のうち信用力が高い国の国債としました。投資対象国は、当作成期にオーストリアを除外し、新たにノルウェーを組み入れました。当作成期末における投資対象国は、オーストラリア、シンガポール、ノルウェーとしました。投資対象国の選定にあたっては、信用力、為替ヘッジ後の利回り水準に加え、経済ファンダメンタルズ、流動性等も加味して決定しました。投資配分については当作成期を通じて、投資対象国で概ね均等としました。

<デュレーション※>

ポートフォリオのデュレーションは、当作成期末で約4.7年程度としました。

※デュレーションとは、債券の利回り変化に対する価格変化の感応度を表し、数値が大きいほど利回り変化に対する価格変化が大きくなります。ポートフォリオのデュレーションとは、債券デュレーション×債券組入比率で表されます。

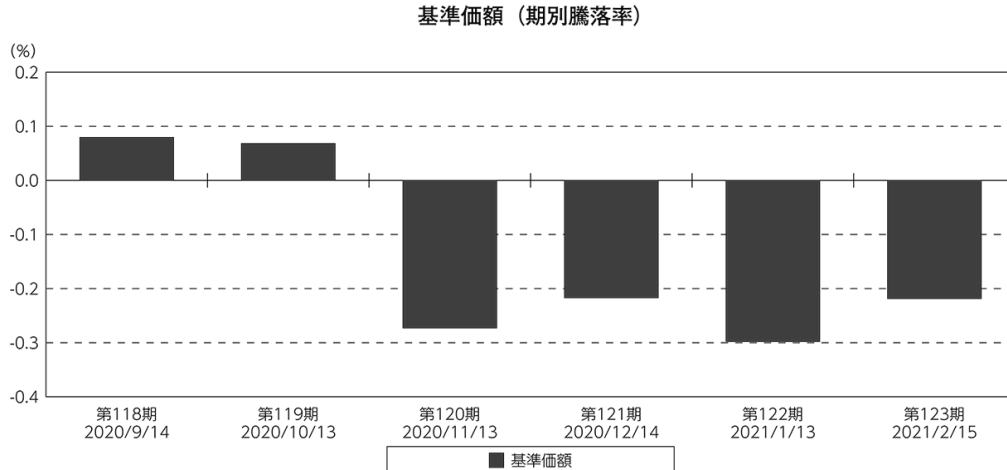
<為替>

当作成期を通じて、対円でほぼフルヘッジとしました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは、原則として為替ヘッジ後の利回り水準等を勘案して1ヵ月毎に投資対象国を見直します。当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、作成期間中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

◎分配金

当作成期の収益分配金は、基準価額水準等を勘案し、経費控除後の利子・配当等収益等から次の通りとさせていただきます。なお、留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行いません。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第118期	第119期	第120期	第121期	第122期	第123期
	2020年8月14日～ 2020年9月14日	2020年9月15日～ 2020年10月13日	2020年10月14日～ 2020年11月13日	2020年11月14日～ 2020年12月14日	2020年12月15日～ 2021年1月13日	2021年1月14日～ 2021年2月15日
当期分配金	20	10	10	10	10	10
(対基準価額比率)	0.227%	0.114%	0.114%	0.114%	0.115%	0.115%
当期の収益	15	10	10	10	10	10
当期の収益以外	4	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額	923	927	933	938	942	946

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下四捨五入して算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

◎今後の運用方針

今後の運用につきましては、引き続き信用力、為替ヘッジ後の利回り水準に加え、経済ファンダメンタルズ、流動性等も加味して、投資対象国を原則として3カ国選定した上で、国別の投資比率が概ね均等となるように投資を行ないます。投資する債券は、主として、世界主要国[※]のうち信用力が高い国の国債、およびわが国の国債とします。また、ポートフォリオのデュレーションは、原則として、5年を中心として、その±3年程度の範囲内に維持します。外貨建資産については、原則として為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図ります。

※世界主要国とは、当面、FTSE世界国債インデックスに採用されている国とします。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2020年8月14日～2021年2月15日)

項 目	第118期～第123期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 32	% 0.364	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(15)	(0.168)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
(販 売 会 社)	(15)	(0.168)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
(受 託 会 社)	(2)	(0.028)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) そ の 他 費 用	1	0.012	(b) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0.011)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	33	0.376	
作成期間の平均基準価額は、8,767円です。			

* 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

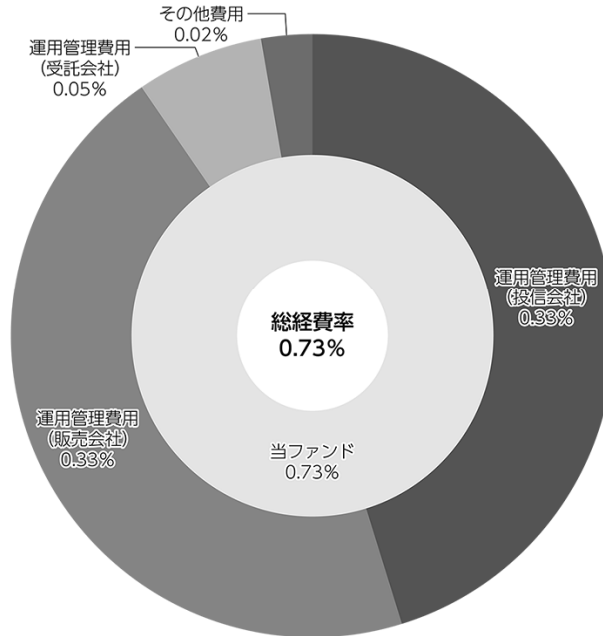
* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.73%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2020年8月14日～2021年2月15日)

公社債

			第118期～第123期	
			買付額	売付額
外	ノルウェー	国債証券	千ノルウェークローネ 491,181	千ノルウェークローネ 228,958
	ユーロ		千ユーロ	千ユーロ
	オーストリア	国債証券	—	28,647
国	シンガポール	国債証券	千シンガポールドル 29,988	千シンガポールドル 35,400
	オーストラリア	国債証券	千豪ドル 22,156	千豪ドル 29,318

*金額は受け渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

*単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2020年8月14日～2021年2月15日)

利害関係人との取引状況

区 分	第118期～第123期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
為替先物取引	61,686	140	0.2	60,099	—	—
為替直物取引	3,718	—	—	5,270	140	2.7

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村信託銀行です。

○組入資産の明細

(2021年2月15日現在)

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	第123期末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
ノルウェー	千ノルウェークローネ 243,700	千ノルウェークローネ 256,208	千円 3,187,234	% 33.2	% —	% 12.1	% 21.1	% —
シンガポール	千シンガポールドル 36,200	千シンガポールドル 39,919	3,168,045	33.0	—	16.4	16.6	—
オーストラリア	千豪ドル 32,900	千豪ドル 39,255	3,203,259	33.4	—	29.1	4.3	—
合 計	—	—	9,558,539	99.6	—	57.6	42.0	—

* 邦貨換算金額は、第123期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

* 金額の単位未満は切り捨て。

* 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄			第123期末				償還年月日
			利 率	額面金額	評 価 額		
					外貨建金額	邦貨換算金額	
ノルウェー			%	千ノルウェークローネ	千ノルウェークローネ	千円	
国債証券	NORWEGIAN GOVERNMENT		3.0	83,700	89,901	1,118,372	2024/3/14
	NORWEGIAN GOVERNMENT		1.75	70,000	72,918	907,101	2025/3/13
	NORWEGIAN GOVERNMENT		1.5	70,000	72,406	900,731	2026/2/19
	NORWEGIAN GOVERNMENT		1.75	20,000	20,983	261,028	2027/2/17
小 計						3,187,234	
シンガポール				千シンガポールドル	千シンガポールドル		
国債証券	SINGAPORE GOVERNMENT		3.0	9,500	10,363	822,426	2024/9/1
	SINGAPORE GOVERNMENT		2.375	9,000	9,731	772,328	2025/6/1
	SINGAPORE GOVERNMENT		2.125	5,700	6,152	488,286	2026/6/1
	SINGAPORE GOVERNMENT		3.5	4,000	4,660	369,878	2027/3/1
	SINGAPORE GOVERNMENT		2.625	8,000	9,011	715,125	2028/5/1
小 計						3,168,045	
オーストラリア				千豪ドル	千豪ドル		
国債証券	AUSTRALIAN GOVERNMENT		3.25	4,500	5,056	412,589	2025/4/21
	AUSTRALIAN GOVERNMENT		4.25	12,000	14,341	1,170,296	2026/4/21
	AUSTRALIAN GOVERNMENT		4.75	9,700	12,128	989,718	2027/4/21
	AUSTRALIAN GOVERNMENT		3.25	3,500	4,133	337,290	2029/4/21
	AUSTRALIAN GOVERNMENT		2.5	3,200	3,595	293,364	2030/5/21
小 計						3,203,259	
合 計						9,558,539	

* 邦貨換算金額は、第123期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 額面・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2021年2月15日現在)

項 目	第123期末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 9,558,539	% 98.0
コール・ローン等、その他	193,162	2.0
投資信託財産総額	9,751,701	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

*第123期末における外貨建て純資産(9,700,740千円)の投資信託財産総額(9,751,701千円)に対する比率は99.5%です。

*外貨建て資産は、第123期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=105.12円、1ノルウェークローネ=12.44円、1シンガポールドル=79.36円、1豪ドル=81.60円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第118期末	第119期末	第120期末	第121期末	第122期末	第123期末
	2020年9月14日現在	2020年10月13日現在	2020年11月13日現在	2020年12月14日現在	2021年1月13日現在	2021年2月15日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	20,724,382,362	20,720,621,983	21,744,896,057	20,267,858,289	20,118,566,579	19,264,972,243
コール・ローン等	174,043,073	146,788,698	200,369,132	103,072,076	117,674,551	67,353,145
公社債(評価額)	10,153,418,155	10,242,693,382	10,270,568,514	10,054,731,074	9,992,257,841	9,558,539,089
未収入金	10,300,879,265	10,209,916,500	11,187,473,971	10,022,138,474	9,914,419,318	9,513,270,535
未収利息	48,074,538	63,337,079	44,474,408	50,116,405	55,946,590	60,696,392
前払費用	44,939,041	54,275,354	37,870,207	33,091,091	33,000,487	59,307,216
その他未収収益	3,028,290	3,610,970	4,139,825	4,709,169	5,267,792	5,805,866
(B) 負債	10,194,113,573	10,295,681,960	11,417,873,528	10,117,322,337	10,089,122,467	9,668,817,800
未払金	10,161,710,000	10,265,157,000	11,377,568,637	10,073,670,000	10,048,128,000	9,638,609,000
未払収益分配金	23,934,677	11,853,580	11,786,913	11,624,379	11,533,680	11,072,244
未払解約金	1,800,709	12,732,033	22,201,003	25,804,987	23,501,063	12,845,498
未払信託報酬	6,647,477	5,921,050	6,297,453	6,203,817	5,941,409	6,271,758
未払利息	267	89	156	74	42	12
その他未払費用	20,443	18,208	19,366	19,080	18,273	19,288
(C) 純資産総額(A-B)	10,530,268,789	10,424,940,023	10,327,022,529	10,150,535,952	10,029,444,112	9,596,154,443
元本	11,967,338,989	11,853,580,976	11,786,913,529	11,624,379,457	11,533,680,015	11,072,244,047
次期繰越損益金	△ 1,437,070,200	△ 1,428,640,953	△ 1,459,891,000	△ 1,473,843,505	△ 1,504,235,903	△ 1,476,089,604
(D) 受益権総口数	11,967,338,989口	11,853,580,976口	11,786,913,529口	11,624,379,457口	11,533,680,015口	11,072,244,047口
1万口当たり基準価額(C/D)	8,799円	8,795円	8,761円	8,732円	8,696円	8,667円

(注) 第118期首元本額は12,312,892,836円、第118～123期中追加設定元本額は224,332,833円、第118～123期中一部解約元本額は1,464,981,622円、1口当たり純資産額は、第118期0.8799円、第119期0.8795円、第120期0.8761円、第121期0.8732円、第122期0.8696円、第123期0.8667円です。

○損益の状況

項 目	第118期	第119期	第120期	第121期	第122期	第123期
	2020年8月14日～ 2020年9月14日	2020年9月15日～ 2020年10月13日	2020年10月14日～ 2020年11月13日	2020年11月14日～ 2020年12月14日	2020年12月15日～ 2021年1月13日	2021年1月14日～ 2021年2月15日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	25,202,284	23,075,182	24,892,756	23,816,255	21,963,574	22,893,206
受取利息	24,755,475	22,552,563	24,458,631	23,341,415	21,460,568	22,498,777
その他収益金	452,288	525,115	436,424	477,538	504,680	395,849
支払利息	△ 5,479	△ 2,496	△ 2,299	△ 2,698	△ 1,674	△ 1,420
(B) 有価証券売買損益	△ 9,444,589	△ 10,345,614	△ 45,865,318	△ 39,860,821	△ 46,184,898	△ 37,352,802
売買益	303,932,780	352,149,362	197,888,859	417,884,360	307,562,503	259,112,922
売買損	△ 313,377,369	△ 362,494,976	△ 243,754,177	△ 457,745,181	△ 353,747,401	△ 296,465,724
(C) 信託報酬等	△ 6,773,317	△ 6,158,012	△ 6,519,342	△ 6,412,475	△ 6,133,118	△ 6,482,277
(D) 当期繰越損益金 (A+B+C)	8,984,378	6,571,556	△ 27,491,904	△ 22,457,041	△ 30,354,442	△ 20,941,873
(E) 前期繰越損益金	△ 992,000,619	△ 992,297,991	△ 987,297,177	△ 1,011,810,833	△ 1,036,534,513	△ 1,031,019,244
(F) 追加信託差損益金	△ 430,119,282	△ 431,060,938	△ 433,315,006	△ 427,951,252	△ 425,813,268	△ 413,056,243
(配当等相当額)	(1,058,974,729)	(1,049,181,044)	(1,043,555,276)	(1,029,200,357)	(1,021,246,453)	(980,666,972)
(売買損益相当額)	(△1,489,094,011)	(△1,480,241,982)	(△1,476,870,282)	(△1,457,151,609)	(△1,447,059,721)	(△1,393,723,215)
(G) 計 (D+E+F)	△ 1,413,135,523	△ 1,416,787,373	△ 1,448,104,087	△ 1,462,219,126	△ 1,492,702,223	△ 1,465,017,360
(H) 収益分配金	△ 23,934,677	△ 11,853,580	△ 11,786,913	△ 11,624,379	△ 11,533,680	△ 11,072,244
次期繰越損益金 (G+H)	△ 1,437,070,200	△ 1,428,640,953	△ 1,459,891,000	△ 1,473,843,505	△ 1,504,235,903	△ 1,476,089,604
追加信託差損益金	△ 430,119,282	△ 431,060,938	△ 433,315,006	△ 427,951,252	△ 425,813,268	△ 413,056,243
(配当等相当額)	(1,058,974,729)	(1,049,181,044)	(1,043,555,276)	(1,029,200,357)	(1,021,246,453)	(980,666,972)
(売買損益相当額)	(△1,489,094,011)	(△1,480,241,982)	(△1,476,870,282)	(△1,457,151,609)	(△1,447,059,721)	(△1,393,723,215)
分配準備積立金	46,104,232	50,496,922	56,562,911	61,528,774	65,275,046	67,744,485
繰越損益金	△ 1,053,055,150	△ 1,048,076,937	△ 1,083,138,905	△ 1,107,421,027	△ 1,143,697,681	△ 1,130,777,846

* 損益の状況の中で (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

* 損益の状況の中で (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程 (2020年8月14日～2021年2月15日) は以下の通りです。

項 目	第118期	第119期	第120期	第121期	第122期	第123期
	2020年8月14日～ 2020年9月14日	2020年9月15日～ 2020年10月13日	2020年10月14日～ 2020年11月13日	2020年11月14日～ 2020年12月14日	2020年12月15日～ 2021年1月13日	2021年1月14日～ 2021年2月15日
a. 配当等収益 (経費控除後)	18,428,967円	16,917,170円	18,373,414円	17,403,780円	15,830,456円	16,410,929円
b. 有価証券売買等損益 (経費控除後・繰越大損金補填後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	1,058,974,729円	1,049,181,044円	1,043,555,276円	1,029,200,357円	1,021,246,453円	980,666,972円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	51,609,942円	45,433,332円	49,976,410円	55,749,373円	60,978,270円	62,405,800円
e. 分配対象収益 (a+b+c+d)	1,129,013,638円	1,111,531,546円	1,111,905,100円	1,102,353,510円	1,098,055,179円	1,059,483,701円
f. 分配対象収益 (1万円当たり)	943円	937円	943円	948円	952円	956円
g. 分配金	23,934,677円	11,853,580円	11,786,913円	11,624,379円	11,533,680円	11,072,244円
h. 分配金 (1万円当たり)	20円	10円	10円	10円	10円	10円

○分配金のお知らせ

	第118期	第119期	第120期	第121期	第122期	第123期
1万口当たり分配金（税込み）	20円	10円	10円	10円	10円	10円

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

該当事項はございません。